

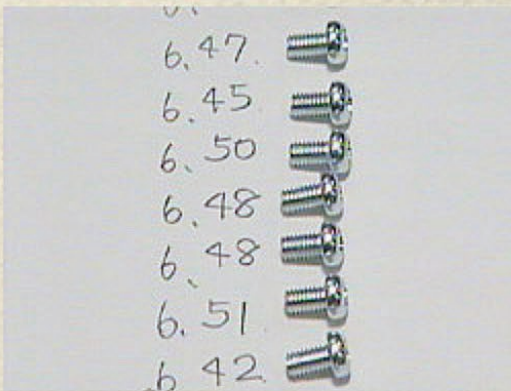
マテマティカ

2

過去から未来を見る



過去のデータには
未来への手がかりがある！



【ねらい】

過去のデータを調べると、未来を予測するための手がかりが、かくされている。

【内容】

- 一日100万本のネジを作っている工場。ここでは不良品を減らすために作ったネジのデータを大事に保管している。過去のデータのパターンを見ることで、機械をどう調整すればいいのか、予測することができる。
- ある小学校でクイズを出題した。
問題『これから58分以内に目的地に着きたい。
バスは一直線に目的地に向かう。電車は途中で乗り換えなければならない。ある日のデータでは、バスも電車も目的地まで55分で着いている。
どっちにのるのがいい？』
- 一日だけのデータではよくわからない。数日分のデータも見てみるとバスの方がはやい日が多い。けれど、もっと増やして100日分のデータをグラフにしてみると結果は逆転。58分以内に目的地に着く割合は、バスは100日のうち89日、電車は100日のうち97日で、電車の方が確実だった。

